

こんなことが決まりました

9月定例議会は、えひめ国体開催のため時期を繰り上げて、8月29日から9月13日にかけて16日間の会期で開かれました。
審議内容の主なものは以下のとおりです。

★平成29年度9月補正予算

一般会計 **2億4737万円** 増額
特別会計 **8772万円** 増額

報告1件、条例3件、予算関係4件、決算認定2件、意見書の提出1件、議決を求めるもの3件、同意を求めるもの6件、合わせて20件の議案が提出された。
即決を除き、各常任委員会に付託。
本議会場においても十分な議論を経て、全案件を全員一致または賛成多数で可決した。（詳細はP10～14に）

★決算認定2件

- ①平成28年度松前町歳入歳出決算
- ②平成28年度松前町水道事業会計決算
（詳細はP4～8に）

★松前町固定資産評価審査委員の任命

松前町固定資産評価審査委員会委員の任期満了に伴い後任の委員の選任について議会の同意を求めるもの。
全員一致で同意
（詳細はP13に）

★人権擁護委員候補者の推薦

人権擁護委員の任期満了に伴い、後任委員の候補者の推薦について議会の意見を求めるもの。
全員一致で承認
（詳細はP13に）

〈追加議案〉

最終日に提出

・郡中線、古泉駅・松前駅間鉄道施設廃止新設工事基本協定の締結について
次頁のような議論はあったが、協定については**賛成多数で可決**した。

◎議員提出議案（第2号）
国に道路整備事業の補助率を現行維持するように意見書を提出するもの

「道路整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律」

における補助率等の高上げ措置の継続に関する意見書を議員全員の合意の下、国に提出する。

●提案理由

来年度以降の補助率等の実質的な提言は、迅速かつ着実な道路整備の停滞を招き、全力を挙げて取り組んでいる地方創生の実現に大きな影響を与えるもの。
今まで通りの率を維持して頂きたい。

提出先

- 衆議院議長
- 参議院議長
- 内閣総理大臣
- 財務大臣
- 総務大臣
- 国土交通大臣
- 内閣官房長官

★質疑や議論になったこと

★訴訟上の和解について
土地の所有権をめぐって町と住民の間で異なる主張があり係争中であったものが、この度和解することになった。

よって町は、相手方に対し本件土地の固定資産税相当額と損害金を支払い相手方も滞納分を支払い町への所有権移転登記手続きも完結することになる。

意見

昭和45年ごろの随分前の土地の売買について未登記だったり、契約書の存在が明確でなかった。住民と町の十分な話し合いがなされず時間がたってしまっただけで訴訟になったのではないかと。このような物件や類似の事象が他にもあるのではないかと。町として迅速な文書管理や信頼関係の中で解決を望む。

（全員一致で可決）